

発行元: 自由民主党東京都参議院
 比例区第三十八支部
 〒105-0004
 東京都港区新橋 5-33-9
 グリーンビル 3階
 ☎03(6435)7576

かねひこ
 進藤金日子ストレート通信

2022.11.8
 VOL. 16

皆様お久しぶりです。秋も深まり、日々朝夕の冷え込みも厳しくなってきましたので、是非とも御自愛下さい。

さて、令和4年度第2次補正予算が閣議決定されました。農林水産関係予算は総額8,206億円です。そのうち、農業農村整備関係予算は、1,677億円です。(N/A関係内訳)

1. 食料安全保障強化対策(100億円)
2. TPP等対策(760億円)
3. 国土強靱化対策(817億円)

今後、予算の詳細、制度の内容について、農林水産省から発信されます。

(水活)
 なお、「水田活用直接支払交付金」の見直しについて、同交付金の支払対象外の水田にあっては、畑作の一本化に向けて「畑地化促進事業」が行われることになりました。同事業の中核となるのが下表の対策です。これは水活とは別のものとして、軽作奨励金だけでなく、畑作の増産に向けて食料安全保障対策としての支援です。現場に於て条件が異なり等が、こうした支援策と排水対策等の土地改良対策とを連携して進めていくことが大切です。何れにしても食料安全保障を強化して

いくには、麦、大豆
 飼料作物の生産基
 礎の強化が不可欠
 です。

畑地化支援・定着促進支援

対象作物	1 畑地化支援 ※1, 2)	2 定着促進支援 ※3)
ア. 高収益作物 (野菜、果樹、花き等)	17.5万円/10a	・ 2.0(3.0※4)万円/10a × 5年間 または ・ 10.0(15.0※4)万円/10a (一括)
イ. 畑作物 (麦、大豆、飼料作物 (牧草等)、子実用とうも ろこし、そば等)	14.0万円/10a	・ 2.0万円/10a × 5年間 または ・ 10.0万円/10a (一括)

※1 畑地化の取組は、交付対象水田から除外する取組を指す(地目の変更を求めるものではない)
 ※2 令和5年度における取組が対象
 ※3 令和4年度または5年度において、畑地化した面積全体が対象
 ※4 加工・業務用野菜等の場合

* この他に各種支援策が準備されています。

皆様のご意見もお届けください。
 《 国会事務所 》
 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
 参議院議員会館719号室
 ☎ 03(6550)0719
 FAX 03(6551)0719
 E-mail kanehiko_shindo01@sangiin.go.jp

キャッチホール通信(四半期毎に発行)・メルマガ(随時発行)が
 必要な方は国会事務所に連絡ください。